

審議した主な議案

平成20年度一般会計予算

平成20年度一般会計予算は、前年度の当初予算額と比べて約8%増の369億7千100万円が市長から提案され、2月22日の本会議において議長を除く全議員(23名)で構成する予算特別委員会に付託し審査しました。

提案された予算の主なものは、まちづくりに関する経費として、JR中央線連続立体交差事業負担金の約8億円、武蔵小金井駅南口第1地区第一種市街地再開発事業分担金の約12億3千400万円、東小金井駅北口土地区画整理事業に伴う用地取得等に要する経費約2億3千200万円、武蔵小金井駅南口から前原坂上交差点までの区間を拡幅整備するための経費約3億5千500万円などが計上されています。

ごみ処理に要する経費として、広域支援により可燃ごみを多摩地域の各施設で処理するための経費約7億9千900万円が計上されています。

市制施行50周年を記念した事業に要する経費として、市政功労者の表彰や市議会だより集録版の作成に要する経費など約5千500万円が計上されています。

そのほか、NPO立の認可保育園に対して、社会福祉法人立と同等の運営費を補助するための経費約4億3千200万円、耐用年数が経過し、老朽化した市民掲示板並びに広報掲示板の建て替えに要する経

費約604万円、小金井市消防団が使用する消防自動車の買い替えに要する経費約6千500万円などが計上されています。

なお、3月24日の本会議では、再開発事業や区画整理事業に関する予算などを削減し、妊婦健康診査に関する予算などを増額する予算組替え動議が提出されましたが、採決の結果、起立少数により否決しました。

【反対討論(要旨)】

関根優司(日本共産党)

大型開発などに対する国・都の補助金は24億円に上る一方、後期高齢者医療制度の保険料軽減の財源は、結局市区町村が拠出することになった。「よけいものをつくるよりごみ処理施設など生活に必要なインフラ施設をきちんと整備して欲しい」という市民の声は痛烈である。

【賛成討論(要旨)】

和田茂雄(公明党)

市民の生命と財産を守るための青色回転灯ミニバト購入。東小・南小・一中・東中の校舎耐震補強。公費助成で妊産婦検診と里帰り検診の実施。中東紛争地域の遺児を招く国際平和の事業。農工大の大学発ベンチャー支援。中学校の給食調理業務の民間委託など市制50周年に相応しい予算だ。

平成19年度一般会計補正予算(第6回)

平成19年度一般会計補正予算(第6回)は、2月21日の本会議において予算特別委員会に付託し審査しました。歳入歳出の総額に、それぞれ1億7千302万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を357億5千691万9千円とするものです。

平成19年度における一般会計予算の最終的な補正であることから、各予算項目の執行状況等に応じて予算額の増減を行う計数の整理が大部分を占めています。

次年度の予算に関わるものとして、都道134号線の用地取得に伴う物件補償費、武蔵小金井駅南口の再開発事業の分担金等は、年度内に予算が執

行できないため、翌年度に繰り越して使用することができるとの繰越明許費としています。

また、(仮称)市民交流センターの取得費については、複数年にわたって予算を執行する債務負担行為を廃止しています。

さらに、庁舎建設の基金、地域福祉基金等の積み増しを行ってまいります。

3月24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

【賛成討論(要旨)】

遠藤百合子(自由民主党)

個人市民税の増額等により市税約1億2千200万円が増額補正されている事。赤字債の臨時財政対策債が5千万円減額されている事。住民福祉の向上に活用すべく、庁舎建設基金に3千万円、地域福祉基金に5千万円が基金として積立てられている事。以上の点をもって本補正予算に賛成する。

後期高齢者医療に関する条例

後期高齢者医療に関する条例は、平成20年4月から後期高齢者医療制度が創設されることに伴い、小金井市において行う保険料の徴収に関する事務処理及び保険料の納期等の規定を新たに制定するものです。

3月24日の本会議では、採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

【反対討論(要旨)】

青木ひかる(みどりの風)

75歳以上のすべての人が保険料の負担を求められ、大多数が強制的に年金天引きで保険料を徴収される。この制度

の狙いは、増加する医療費の負担を、高齢者をはじめとする国民及び地方自治体に押し付けることにあり、75歳以上の高齢者を切り捨てるものではない。よって反対する。

【賛成討論(要旨)】

五十嵐京子(改革連合)

少子高齢社会が持つ問題の一つが医療費の問題である。東京都の75歳以上の人口は現在113万人で10年後159万人余りと見込まれる。制度の見直しを怠ると若年層の負担増となり医療制度が崩れる恐れがある。スタートにあたって保険料の様々な軽減策をとり、環境整備が整ったので賛成する。

【反対討論(要旨)】

水上洋志(日本共産党)

後期高齢者医療制度により、保険料の負担が増大し高齢者の生活に大変な影響を与える。年金から天引の否応ない徴収で支払えなければ保険証を取り上げる苛酷な制度であり、医療制度も保険適用の医療が制限されかねない。「いざれ死ぬ」と差別する本制度は中止撤回以外にない。

平成20年度国民健康保険特別会計予算

今年度からの主な変更点は、これまでの治療に重点をおいた医療から予防重視の医療への転換に伴い、加入者に対する効果的な健診及び保健指導の実施が自治体への新たな役割として明確に義務付けられたために、そのための予算が盛り込まれていることなどです。

3月24日の本会議では、採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

【賛成討論(要旨)】

森戸洋子(日本共産党)

今年四月から始まる新たな医療制度導入の中で、国保加入者の税負担を増やさず、踏みとどまったことを評価する。9月定例会で、国保引き下げの条例提案をし、市民からも陳情が提出されたが、市が受け止めていただいたと判断した。人間ドックや健診事業を維持したことも評価する。

東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約

後期高齢者医療の保険料について、低所得者の保険料の負担軽減に係る経費を各区市町村が共同で負担するために規約の変更を行う必要があるため、変更するものです。

3月24日の本会議では、採決の結果、起立多数により、原案のとおり可決しました。

【反対討論(要旨)】

小山美香(みどりの風)

後期高齢者医療広域連合の制度に納得できない上、保険料は市の国保より高い。都の広域連合は、年金収入208万円以下の低所得者を独自に減免することになったが、軽減分を各区市町村に負担させるのは無責任であり、都が負担すべきである。市が負担すべきものではなく、反対する。

平成20年度後期高齢者医療特別会計予算

高齢社会を見据えた新たな医療保険制度として、平成20年4月1日から、後期高齢者医療制度が創設されることに伴い、新たに設置された特別会計予算です。

主な内容としては、広域連合に対する保険料や療養給付費等の負担金、健康診査に要する経費、人間ドック・脳ドックの利用補助に要する経費などが計上されています。

3月24日の本会議では、採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

【賛成討論(要旨)】

露口哲治(自由民主党)

今後大きく伸びる高齢者の医療を支えていくための法に基づいた新たな医療制度である。所得に応じた保険料負担で、予防医療への取組や、いくつになっても元気で暮らせる健康管理や医療と介護サービスとの連携強化など高齢者の生活を支える都道府県単位の制度に則った予算である。

議員研修会

2月5日(火)に、子どもを犯罪から守るための安全・安心なまちづくりについての見識を深めるため、議員研修会を開催しました。講師には、中央大学教授の藤本哲也さんをお招きし、講義が行われました。



多くの市民も参加した議員研修会

議案の審議結果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決 総：総務企画委員会
厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会

	付託先	○賛成 ×反対 △退席							議決結果
		会派名(人数) ※議長は除く							
		自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)	民主党市民(1)	
平成19年度小金井市一般会計補正予算(第6回)	予	○	×	○	×	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第2回)	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第3回)	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第3回)	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市一般会計予算	予	○	×	○	×	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市一般会計予算に対する組替え動議	即	×	×	×	○	×	×	×	否決
平成20年度小金井市国民健康保険特別会計予算	予	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市下水道事業特別会計予算	予	○	×	○	×	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市受託水道事業特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市老人保健医療特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市介護保険特別会計予算	予	○	○ ³ / ₂	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算	予	○	×	○	×	○	○	○	原案可決
小金井市組織条例の一部を改正する条例	総	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	即	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険事業運営基金条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例	厚	○	○ ³ / ₂	○	×	○	○	○	原案可決
小金井市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市後期高齢者医療に関する条例	厚	○	×	○	×	○	○	○	原案可決
小金井市介護福祉条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市下水道条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	厚	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市立学校設備使用条例及び小金井市義務教育就学猶予免除者等にかかる教育助成金支給条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	△	○	○	○	原案可決
職員の特殊勤務手当に関する条例を廃止する条例	即	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
小金井市児童育成手当条例の一部を改正する条例(議員提案)	厚	×	○	×	○	×	×	○	否決
小金井市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例(議員提案)	厚	×	×	×	○	×	×	○	否決
小金井市高齢者入院見舞金支給条例(議員提案)	厚	×	○ ⁴ / ₁	×	○	×	×	○	否決
小金井市高齢者特別介助等の援助の実施に関する条例(議員提案)	厚	×	○	×	○	×	×	○	否決
小金井市被保護世帯一時金支給条例(議員提案)	厚	×	○ ² / ₃	×	○	×	×	○	否決

第1回定例会

一般質問 (3ページ~5ページ) 2月27・28・29日、3月3日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称	(自由民主) (みどりの風) (公明党) (日本共産党) (小金井民主党) (改革連合) (民主党市民)	自由民主クラブ みどりの風 小金井市議会公明党 日本共産党小金井市議団 小金井市議会民主党 改革連合 民主党こがねい市民会議
-------	--	--

武蔵小金井駅を特別快速電車等の停車駅に

露口哲治(自由民主)

中央線高架事業は都市計画道路や駅前整備などと深くかかわっている。かつて、東京都は4線高架として武蔵小金井駅を特別快速列車の停車駅としたが、平成3年には地価の高騰で在来線のみ高架方式、複々線化は地下方式とした。その後、平成4年、小金井市は将来のJR運行計画の中でも快速列車等が停車できる可能性を持つ東



京都・JRの事業化案を了解した。今回の予算

では武蔵小金井駅北口整備の委託料も計上されている。南北交通の結節点として駅利用客増を考えていくべきだ。

市長 複々線の地下化については、地下駅でも停車させるような運動が必要と考えている。現高架でも4線ホームなので期待は持つべきだ。特別快速等を停めるには南北交通広場の整備によるバス路線網の充実が大切だ。

子育て支援の拡充について

紀由紀子(公明党)

公明党が強く要望してきた公費による妊婦健診を2回から5回に拡大させたり、マタニティマークをデザインしたストラップを配付したりと、市長が施政方針で妊婦に優しい環境づくりを行っていくと述べられたことについて嬉しく思っている。板橋区では更なる子育て支援として、授乳やオムツ替えができる「赤ちゃんの駅」を設



置し、家に閉じこもりがちな育児中の親に安心して外出してもらおうと123か所に旗を掲げ、保育園、児童館等を無料開放している。

子育て支援の拡充について (ア)板橋区のような「赤ちゃんの駅」を設置しないか。(イ)子育て支援サービスの周知について。 子ども家庭部長 (ア)園庭開放等も行っている。旗について検討したい。(イ)更なる周知活動を検討していきたい。

救急患者のたらい回しを防ぐために!

鈴木洋子(公明党)

今年に入り、救急患者がたらい回しによって死亡するという悲惨な事件が三多摩地域で2件も起きている。ひとつの例では、救急車が自宅に到着してから1時間半も受入先が見つからずにスタートできずにいたと報告されている。各地で頻発している救急患者のたらい回し事件を防止するために、問題点は救急病院の空きベッド数の



状況等が消防にリアルタイムで情報提供されないこと。また、医師・看護師・助産師等の関係者が過酷な労働条件にあることから2点について問う。(ア)救急病院から円滑に空床情報提供等を消防にできないか。(イ)救急医療には地域医療の充実が不可欠なのでかかりつけ医の協力をお願いしないか。

福祉保健部長 (ア)小金井市も東京都とも連携し、真剣に対応を協議したい。

ペットボトルのキャップ回収で国際貢献を

宮下 誠 (公明党)

回収したキャップをエコキャップ推進団体が専門業者へ売却し、その収益で世界の子供たちへワクチンを届ける活動が行われている。(ア)環境対策や人道支援の観点から評価できるものと思う。市として取り組んでどうか。(イ)特に小・中学校が中心となつて、この運動を展開してはどうか。



収集したキャップを推進団体へ送付している。今後も引き渡す方向で検討していきたい。

教育長 (イ)すでに取り組んでいるユニセフ募金等の活動の一つとして、また環境学習の一つとして関心がある。学校の方に紹介して大いに展開していきたい。■その他、レアメタルの確保を目指す。使われなくなった携帯電話の回収を促進する都の取組を紹介。回収ボックスの設置等を提案した。

東小金井駅北口区画整理の進め方

宮崎晴光 (小金井民主党)

(ア)仮換地決定の進捗状況はどうか。(イ)仮換地指定と工事の順序を開示せよ。(ウ)権利者の生活再建のためにも3年間程度の予定は示すべき。(エ)官僚による無駄遣いで社会的非難を浴びている「道路特定財源」と区画整理事業の関係は。



は来年度に持ち越す。しかし完了予定は守りたい。(イ)暫定的には●下水道下流から●建物移転が発生しない所から●土地の移動先から●生活環境を守るため必要などところからの順序で行う。(ウ)3年間程度の工事箇所、移転計画を示し毎年見直していきたい。

開発事業技術担当参事 (エ)「土地区画整理事業国庫補助金」と「地方道路整備臨時交付金」が道路特定財源から支出される。

災害時の市道等応急対策の協力について

高木真人 (自由民主党)

①道路等維持補修工事の現状は都市整備部長 市内業者と年間単位契約を締結し、24時間体制で復旧作業に対応してもらっている。②東京都同様に災害時の道路補修協定を締結してはどうか。③市内の道路工事会社は2社まで激減した。類似市の国分寺市に



は十数社ある。現場から「市内業者育成方針が見られない」と悲鳴に近い声を聞く。市内建設業者は消防団を初め多くのボランティア団体に参加し、地域に広く貢献している。また、市発注の仕事も堅実にこなしていると考えられる。災害時などの緊急対応の問題もあり、市内建設業者とは信頼関係を築くことが大切である。担当部局の今後の対応の改善を要望した。

駅前ロータリーの敷地はいつ確保されるのか

渡辺大三 (みどりの風)

①武蔵小金井駅南口の駅前ロータリーの予定地には、JR施設が残っている。いつ明け渡しができるのか。再開発課長 時期について言う状況ではない。②再開発1の3街区に事業計画にも権利変換計画にもない連絡デツキが突然現れた。再開発課長 係争中なので答弁



は差し控える。③本町小北門横の農地が宅地分譲され、駐車場が設置された。(ア)東門では同様の事態が起きないよう措置を。(イ)また、西側に門の増設を。

都市整備部長 (ア)地権者の同意を得るのは極めて難しい。学校教育部長 (イ)市長部局と研究していきたい。■他に、燃やすごみの処理問題について質問しました。

はげの森美術館の積極的なアピールを求める

村山秀貴 (小金井民主党)

①入場者を増やすために(ア)美術館を紹介するパンフレットの作成を。(イ)喫茶棟との併用利用者に対して割引などの連携を。(ウ)鑑賞教育の実施状況は。(エ)ホームページのリンクを広げないか。市民部長 (ア)既に作成しているが配布方法を考えて効果が上がるように努力したい。(イ)連携が必要だという認識はしており、喫茶棟



内にポスター掲示やチラシを置くなどの体制は立てている。(ウ)各小学校からの来館を実施しワークショップも開催している。(エ)今後の検討課題としたい。

②営業感覚を持ち更なる対外的なアピールが必要だ。今年に周年を迎える団体やイベントと連携してアピールをしたらどうか。市民部長 各種イベントとの連携は深く認識している。年間目標を定めて営業努力をしていきたい。

防災意識の更なる高揚を!

遠藤百合子 (自由民主党)

①(ア)本年、緑中と南中で生徒の参加型の防災訓練が、小金井消防署、消防団、自治会の自主防災会等の協力により実施された。中学生の参加型防災訓練を全中学校に広げないか。(イ)74%の世帯が自主防災組織に未加入であり、より有効な防災意識の共有を図るには。(ウ)AEDの民間施設設置検討を。学校教育部長 (ア)校長会及び消



防署と連携し、全校で実施したい。総務部長 (イ)自主防災を組織していただくよう町会、自治会に協力をお願いしたい。(ウ)民間施設には講習会に参加の後に設置を検討。

②WHOが最大脅威と位置付けた新型インフルエンザ、H5N1の対策を始めないか。福祉保健部長 強い取組をする。③貫井南町1丁目東八道路南側にココバスを回せないか。都市整備部長 新バス停を検討。

市民の健康づくりを旺盛に

水上洋志 (日本共産党)

①介護保険制度では介護予防が強調され、メタボリックシンドロームを対象とした特定健診事業も始まる。本来、医療費削減のためにもより総合的計画的な全市民を視野に入れた健康づくりが必要である。(ア)健康日本21などに基づく目標を定めた計画をもたないか。(イ)市民が主体の健康づくりをモデルケースもつくり推進しないか。



福祉保健部長 (ア)計画の必要性は認識している。地域福祉計画の見直しの中で検討したい。(イ)地域の様々な活動の情報提供、ネットワークづくりが必要と考える。

②都の青年生活サポート事業実施に伴い、相談窓口を市に設置しないか。福祉保健部長 低所得者生活サポートの相談窓口を検討中。■その他に、北大通梶野町2丁目付近信号機の改善を要望しました。

中学三年までの医療費無料化を

関根優司 (日本共産党)

①介護保険で認知症の見守りと病院の付添いが認められていないが対策は。福祉保健部長 身体介護が必要な場合等は不可能ではない。相談させていただきたい。②中学三年まで医療費無料化を。市長 現下の市の財政状況ではそうなりにくい。③連雀通りの狭隘部分で大きな



交通事故があった。地元と話し合い、安全対策を。

都市整備部長 地元自治会、議会から安全対策に関する要望は多い。元々前から出されている。地元安全対策を考える会ができていますので、長期的・短期的対策を含めてよく話し合っていきたい。■その他に、市内商店街のパーキングメーター設置、上之原会館付近に「ココバス」バス停設置について質問しました。

市民活動センターの設置を検討せよ

五十嵐京子 (改革連合)

公園の管理や美化、防犯、放課後子どもプランなど市民が市政の一翼を担う場面が増えている。また第3次小金井市基本構想に、協働によるまちづくりの推進が謳われ、日常的な活動拠点の整備の検討が明記されている。(ア)活動拠点に関し現在の状況は。(イ)さらに市政への市民参加を推進するために、団塊の世代を中心としたアンケー



トを実施しないか。企画財政部長 (ア)市民参加条例や協働推進基本指針にも公益的の市民活動が円滑に行われるように、情報、相談、交流の場を提供することが謳われている。今年度公共施設の再配置計画を作りたいと思っており、その中で検討したい。(イ)第4次基本構想策定に向けて市民意向調査の中でやってみてみたい。

■他に、井戸を活用したまちづくりの推進について質問した。

平成20年度施政方針に対する 各会派の質疑(日曜議会)

自由民主クラブ

露口 中央線は平成22年3月上下線とも高架となる。鉄道事業者側には定時運行や輸送面で大きなメリットが生れる。武蔵小金井駅は特別列車等の停車が可能なホームとなるので、特快等の停車に向けたダイヤ改正を求めて欲しい。

市長 乗降客を増やす施策と特快停車運動の支援をする。

高木 米国発サブプライムローンとは日本経済に大打撃を与えかねない。現在進行中の武蔵小金井駅南口と東小金井駅北口の両事業は早い完成を求める。しかし、これから計画

する武蔵小金井駅北口と武蔵小金井駅南口第二地区は、民需をできるだけ取り入れ、「身の丈にあった街づくりで計画を建てるべき」と意見した。

伊藤 ねじれ国会で道路特定財源の成立も遅れる。(ア)暫定税率維持と特定財源化は賛成か。(イ)都市基盤整備が遅れた小金井市への影響は。(ウ)市の防災計画の修正改定期と基盤整備の防災効果は。

市長 (ア)道路特定財源は必要。(イ)市への国・都の補助分は困難。影響は大きい。(ウ)改定は平成21年2月〜3月。防災効果は非常に大きい。

遠藤 (ア)市役所版地球温暖化対策について。(イ)燃やすこ

み処理での広域支援に対する感謝を。(ウ)農地も緑地としての位置づけにより「都市農業」の存続を。

市長 (ア)予算措置を伴った環境対策を進める。(イ)ごみ減量と将来計画と共に大きな感謝を。(ウ)都市農業を育成する。

中根 私は職員が人格識見に優れ、市民から敬愛される魅力ある人物であって欲しいと願う。今年度は人材育成実施計画策定をするそうで市長の人材育成に対する所見を伺うと同時に他自治体等にも出向させて育成に努めて下さい。

市長 人材育成は我々の大きな仕事で、行政執行の基本は職員であると考えている。

ヤノメ跡地になる。二枚橋用地は反対している調布市の態度が変わらなければならぬ。それぞれに課された条件を来

年2月までに解決できるか。

市長 実現するための努力はする。都市機構からの回答が2月までに来るかは無関係。

渡辺 稲葉市長は、再開発第2地区に庁舎建設を計画している。都市再生機構の久保所長と地権者の協議記録によれば、所長は「市庁舎を建てるといふ市の方針にがんじがらめになっていて、市庁舎無し」の案が出しにくい」とし、再開発第2地区に市庁舎は「要らない」とぼやいている。計画は撤回すべきだ。

市長 そんな話をしているとは全く信じられない。

鈴木 平和事業について、20年度の事業として、イスラエルとパレスチナの子供達を小金井市に招き交流し世界の平和を訴えるとしているが、実り多い事業にして欲しい。併せて、小金井の子供達に平和の大切さを継承するために、具体的検討はされているか。

市長 事業は子供達と一緒に、市を挙げて取り組みたい。

宮下 (ア)武蔵小金井駅の南口再開発第一地区の完成を記念し、マーチングバンド等も参加する盛大なイベントを企画してどうか。(イ)南口第二地区と北口周辺のまちづくりについて、今後の取組は。

市長 (ア)ご発言を参考にすすめていく。20年度は北口の基盤整備のための調査に入る。

和田 京都議定書遵守の年目標は達成できるか。(イ)環境マネジメント小金井版構築について。(ウ)市民協働の環境美

小山 (ア)特別支援教育は通園時から連携し、就学後は巡回相談に力を入れるべきではないか。(イ)放課後に安心して遊べる場所として、プレイパークを常設しないか。

市長 (ア)重要だと認識。環境整備に力を注ぐ。(イ)異世代交流が必要。研究したい。

■施政方針の思想・理念が明確でなく、市長の言う「克己復礼」(自分の欲望をおさえて、礼儀にかなった行動をとる)からは程遠い。環境や福祉を優先させるべきと付言。

板倉 (ア)施政方針では全く市民の暮らしが語られていない。市民の暮らしを深刻な状況へと追いやっていく政治のあり方をどう見ているのか。(イ)ごみ処理問題は市政の最重要課題だが、施政方針では危機感が全く伝わってこない。東京都に対して、小金井公園

化サポート制度の意義を問う。

市長 (ア)予算措置を伴う省エネ施設への変更も行う。(イ)市民の目線で評価される仕組みを構築したい。(ウ)地域の福祉防犯など波及効果がある。

紀 (ア)小金井市介護保険・高齢者保健福祉総合計画の見直しを進めるとあるが、見直しのポイントは何か。(イ)平成20年から健診事業が変わるが、市民の病予防と健康のため万全を尽くしてもらいたい。どう考えているか。

市長 (ア)高齢者の要望を反映させる。(イ)医師会等と協力し、健診を頑張っていく。

内 赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただくを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただきます。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

ていく。

② 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

③ 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

④ 事務職・現業職が一緒の現在の給与制度改革は将来の課題ではなく早急に改正を。

市長 現在組合に提案中です。早急に妥結し議会に提案したい。

⑤ 財務・法務を重点に職員教育の充実を。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

民主党こがねい 市民会議

齋藤 (ア)国による平成20年度の経済見通しは市民感覚と違い、楽観的すぎると考えるが見解を求める。(イ)市民に広域支援の状況をもっと知らせ、受け入れて頂いている他市に対する感謝の気持ちをもって頂く努力をすべき。(ウ)農工大ベンチャーポートの運営にかかわり市に還元されるような取組をすべき。

市長 (ア)必ずしも国と同じ考えではない。(イ)言いにくい話だが、感謝の気持ちをもって頂けると思う。(ウ)インキュベーションでふ化した企業に小金井市内で業を営んで貢献して頂きたい。

みどりの風

漢人 昨年12月の気候変動枠組条約バリ会議では京都議定書次期交渉の場がアメリカも含んで成立し、2020年までに1990年比25〜40%の温暖化ガス大幅削減目標も合意した。自治体の責任・対応が迫られる。市域全体について定める温暖化対策地域推進計画の策定を早めないか。

市長 まずは市役所版実行計画の目標達成をめざす。地域計画は今後の課題。

野見山 ゴミ処理施設候補地であるジャノメ跡地は再開発第2地区に市役所をいれて成り立つ回答が無ければ、市役所は当初の目的どおり、ジ

ヤノメ跡地になる。二枚橋用地は反対している調布市の態度が変わらなければならぬ。それぞれに課された条件を来

年2月までに解決できるか。

市長 実現するための努力はする。都市機構からの回答が2月までに来るかは無関係。

渡辺 稲葉市長は、再開発第2地区に庁舎建設を計画している。都市再生機構の久保所長と地権者の協議記録によれば、所長は「市庁舎を建てるといふ市の方針にがんじがらめになっていて、市庁舎無し」の案が出しにくい」とし、再開発第2地区に市庁舎は「要らない」とぼやいている。計画は撤回すべきだ。

市長 そんな話をしているとは全く信じられない。

鈴木 平和事業について、20年度の事業として、イスラエルとパレスチナの子供達を小金井市に招き交流し世界の平和を訴えるとしているが、実り多い事業にして欲しい。併せて、小金井の子供達に平和の大切さを継承するために、具体的検討はされているか。

市長 事業は子供達と一緒に、市を挙げて取り組みたい。

宮下 (ア)武蔵小金井駅の南口再開発第一地区の完成を記念し、マーチングバンド等も参加する盛大なイベントを企画してどうか。(イ)南口第二地区と北口周辺のまちづくりについて、今後の取組は。

市長 (ア)ご発言を参考にすすめていく。20年度は北口の基盤整備のための調査に入る。

和田 京都議定書遵守の年目標は達成できるか。(イ)環境マネジメント小金井版構築について。(ウ)市民協働の環境美

小山 (ア)特別支援教育は通園時から連携し、就学後は巡回相談に力を入れるべきではないか。(イ)放課後に安心して遊べる場所として、プレイパークを常設しないか。

市長 (ア)重要だと認識。環境整備に力を注ぐ。(イ)異世代交流が必要。研究したい。

■施政方針の思想・理念が明確でなく、市長の言う「克己復礼」(自分の欲望をおさえて、礼儀にかなった行動をとる)からは程遠い。環境や福祉を優先させるべきと付言。

板倉 (ア)施政方針では全く市民の暮らしが語られていない。市民の暮らしを深刻な状況へと追いやっていく政治のあり方をどう見ているのか。(イ)ごみ処理問題は市政の最重要課題だが、施政方針では危機感が全く伝わってこない。東京都に対して、小金井公園

化サポート制度の意義を問う。

市長 (ア)予算措置を伴う省エネ施設への変更も行う。(イ)市民の目線で評価される仕組みを構築したい。(ウ)地域の福祉防犯など波及効果がある。

紀 (ア)小金井市介護保険・高齢者保健福祉総合計画の見直しを進めるとあるが、見直しのポイントは何か。(イ)平成20年から健診事業が変わるが、市民の病予防と健康のため万全を尽くしてもらいたい。どう考えているか。

市長 (ア)高齢者の要望を反映させる。(イ)医師会等と協力し、健診を頑張っていく。

小金井市議会 公明 民主党

日本共産党 小金井市議団

内 赤道の活用を含めて話し合う決意はあるのか。(ウ)ごみ減量について、先進自治体含めて調査しながら、他の自治体で実現できることは取り入れていくべき。(エ)いつできるのか見通しのない、高い買い物となる駅前市役所計画を中止し、本来の目的に沿ってジャノメ跡地に庁舎を建てるべき。(オ)現在、市の借金は市民一人当たり32万7千円。これから駅前開発が本格化していくと借金がさらに膨らみ、市民に回すお金どころか、もつと削らなくてはならなくなる。これでは市民の暮らしは守れない。計画を改めるべき。

市長 (ア)負担能力に応じて負担していただくを得ない。制度を持続させていくためには、政府の方針も尊重していかなければならない。(イ)水面下の交渉は別としても、公式にやるということにはなっていない。(ウ)安定的にごみ処理ができる方策は考えていきたいので、参考にさせていただきます。(エ)私の考えとは全く違う。私は私の考え方で市政をすすめていただくと。(オ)今の制度の中でやらせていただきたい。見直す部分があれば見直していきたい。しかし、基本的な考え方にブレはない。

ていく。

② 高架化事業にあわせ、南北一体のまちづくりは計画性を持ち行政の先導性を発揮して行うべきではないか。

市長 南北一体のまちづくりは進めていくが地元の機運が高まった所からサポートをする。

③ 市が行う起業家支援事業は、将来確実に市の税収増策になるようにすべき。

市長 事業としてふ化し、飛び立つときは市内で企業を興すよう期待している。

④ 事務職・現業職が一緒の現在の給与制度改革は将来の課題ではなく早急に改正を。

市長 現在組合に提案中です。早急に妥結し議会に提案したい。

⑤ 財務・法務を重点に職員教育の充実を。

市長 これまでは職員教育が十分ではなく反省している。今後職員教育を充実し育成に力を注いでいく。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

② イスラエルとパレスチナから紛争で肉親を失った子どもたちを小金井に招く。小金井市議会は昭和35年世界連邦平和宣言をした。世界連邦宣言自治体全国協議会の事務局である綾部市からの依頼で実現するこの企画に関し、どのような効果を期待しているか。

市長 小金井市の子どもたちにも戦争の悲惨さ、平和の尊さを知る良い機会になる。

小川 **①** 新焼却場建設は昨年示されたスケジュールに沿って遅れることなく、できれば少しでも前倒しして進めるべきである。

市長 建設に向けスケジュールをきちんと守り、少しでも短縮できるように努力をし

は商業業務の誘導ゾーンとなっており、にぎわいのあるまちを作っていく必要がある。

意見書・決議の審議結果

※可決された意見書は、国等の関係機関に送付しました。原稿は提案議員が作成しております。

件名	要旨	○賛成 ×反対 △退席							議決結果
		会派名(人数) ※議長は除く							
		自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)	民主党市民(1)	
海上自衛隊イージス艦の衝突事故に抗議し、事故原因の究明と再発防止を求める意見書	海上自衛隊イージス艦「あたご」が漁船「清徳丸」に衝突した。国民の生命を守るべき自衛隊が、混雑する海域を注意義務を果たさずに暴走したことに強い怒りを覚える。海上自衛隊イージス艦の衝突事故に強く抗議し、事故原因の究明と再発防止のための万全の対策を求めるとともに、関係機関の責任の明確化を求める。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
道路特定財源の一般財源化及び道路関係諸税の暫定税率廃止等を求める意見書	道路整備のための緊急措置として54年間も続けられてきた道路特定財源は、昨今は需要を無視した無駄な公共事業や天下り官僚等の無駄遣いの温床となっているため、地方の自主的な一般財源化すると共に、道路中期計画を見直し、道路特定財源関連の暫定税率を廃することにより、真に国民に必要な事業に振り向けることを求める。	×	○	×	○	○	×	○	原案可決
後期高齢者医療制度の4月実施の中止を求める意見書	高い保険料を年金から天引きするうえに保険医療を制限し、高齢者を医療、病院から追い出そうとする差別的医療制度は認められない。保険料も2年ごとに見直し、連続的に値上げしていく計画となっている。よって政府に対して、75歳という年齢を重ねただけで差別する後期高齢者医療制度の4月実施を中止するよう強く求める。	×	○	×	○	×	×	×	否決
一連の冷凍食品の薬物混入事件の全容解明と輸入食品の検査の強化を求める意見書	福田康夫首相が、生産者、供給者から消費者重視への転換を強調した途端に起きた中国製ギョーザの中毒事件は、食料の6割以上を外国に頼る日本の現状と輸入食品検査体制の貧弱さを浮き彫りにした。小金井市議会は、国に対し、一連の冷凍食品への薬物混入事件の早急な全容解明と、輸入食品の検査体制の抜本的強化を求める。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
医療リハビリの日数制限を撤廃することを求める意見書	診療報酬改定によって、リハビリの日数制限が設けられ、リハビリが受けられなくなった。保険診療のもとで認められるリハビリ医療の日数制限を撤廃し、個々の患者の必要性に応じてリハビリ医療を受けられるようにするとともに、介護、障害者のリハビリの事業の充実を支援することを求めるものである。	△	○	△	○	○	○	○	原案可決
新銀行東京への追加出資をやめ、全容解明を行い、直ちに破綻処理に踏み出すことを求める意見書	石原都知事は、東京都が1,000億円の税金を出資した新銀行東京に400億円の追加出資を行うとしている。3月期末で1,000億円を超える累積赤字が見込まれ、すでに出資した都民の税金は失われる事態で、その経営破綻は明らかである。石原都知事は自らの責任を認め、新銀行東京の破綻処理にただちに足を踏み出すことを求める。	×2 △3	○	△	○	○	○	○	原案可決
在沖縄米軍海兵隊員による少女暴行事件に抗議し再発防止を求める意見書	2月10日に沖縄米兵による女子中学生暴行事件が発生した。女性に対する暴行は、肉体的・精神的苦痛を与え人権を踏みにじる極めて悪質な犯罪であり断じて許せない。厳重に抗議し、米軍再編特措法まで制定する政府の姿勢および日米地位協定の不平等性を改め、米軍基地の一層の整理縮小、米軍兵力削減を強く求める。	△	○	○	○	○	○	○	原案可決
環境偽装問題の原因と責任の明確化及びグリーン購入法の強化を求める意見書	再生紙、エコインク、再生プラスチックと相次ぐエコ偽装は、消費者の環境配慮行動と信頼を裏切る詐欺行為である。原因と責任を明確化し、グリーン購入法対応製品の適合状況を確認するための国の責任による調査や検査の実施、悪質な違反への罰則措置などグリーン購入法を抜本的かつ総合的に見直し強化することを求める。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中小企業底上げ対策の一層強化を求める意見書	日本経済を下支えする中小企業が健全な経営環境を取り戻すことができるよう、①中小企業の金融支援をトータルに行うための「仮称・中小企業資金繰り円滑化法」の早期制定、②各省庁所管のもと数多くある中小企業相談窓口を一本化すること、③下請代金支払遅延防止法を厳格に運用すること等を、政府に対して強く要望する。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
「バイオマス推進基本法」(仮称)の制定を求める意見書	今、低炭素・循環型社会への移行が求められている。石油脱却に向けてカギを握っているのが代替燃料としてのバイオ燃料。石油産業社会に替わる「バイオマス産業社会」を展望し、日本をあげてバイオマス活用の推進を図るために「バイオマス推進基本法」(仮称)を制定すべき。政府に対し、同基本法の制定を強く要望する。	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
介護労働者の待遇改善を求める意見書	介護に携わる人たちが誇りと自信を持って仕事をできるよう、①給与水準の実態を把握し、低賃金の原因とその是正策を早急に検討すること。②福祉・介護サービスを担う人材確保のため、キャリアアップの仕組みの構築など早急な取組を進めること等、労働条件や福利厚生の上昇に全力を挙げるよう、政府に対し強く要望する。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井の街づくりを促進するために道路特定財源を確保するよう求める意見書	暫定税率が維持できなければ市内のJR中央線高架化、小金井街道など都市計画の根幹をゆるがすことになる。勿論、道路財源の一部不適切な支出や官僚の天下りなどは見直し改革すべきだ。しかし、暫定税率を政争の具にすることなく、地方の意向を踏まえ、小金井の街づくり促進のためにも道路特定財源が確保されるよう求める。	○	×	○	×	×	○	×	否決
公団住宅居住者の居住安定を求める意見書	1 公的住宅の役割を果たせるような賃貸住宅の充実の努力。2 居住安定のために、コミュニティの維持形成などの努力。3 居住者及び地方自治体と合意の無い住宅の削減や売却の禁止。4 高家賃化を改め、高齢者や子育て世帯が住み続けられる適切な家賃制度。5 国会での諸決議の履行。以上を国と都市再生機構に求める。	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
年金記録問題の公約違反を謝罪し、早期解決を求める意見書	消えた年金記録をめぐって、政府は2008年3月までに5,000万件すべてを明らかにするといっていたが、2,025万件が特定困難という調査結果を出した。年金記録の特定にかかわる一連の発言と公約が守られなかったことを国民に対して謝罪し、今後の統合調査の終点の明示とすべての年金加入者の受給権を保障することを求める。	×	○	×	○	○	×	○	原案可決

賛成討論 (要旨)
漢人明子(みどりの風)
道路中心の公共事業のあり方の見直し、使い道を各自治体が判断する一般財源化は当然。地球温暖化防止など環境保全のための税制税率の検討こそ緊急課題だ。環境税導入で環境への悪影響となる活動を抑制し、その税収で環境対策や経済活性化、社会福祉などの充実を図ることができる。

賛成討論 (要旨)
野見山修吉(みどりの風)
①現状の物価高の下で国民生活や中小企業の困窮に有効な対策。②むだ遣いの温床をなくし、政財官の利権構造の解体。③事業採択権を握る官僚が都市部より先に地方で鉄道高架化の事業採択するよう自治体支配を崩し、真に必要な事業を地方が決定。以上の理由で賛成する。

賛成討論 (要旨)
板倉真也(日本共産党)
「特別会計の財政が厳しい」を理由に、国保税と介護保険料が引き上げられた。しかし06年度の決算では、国保会計も介護保険会計も赤字となり、値上げの根拠が失われた。保険料を滞納せざるを得ない人が増えており、くらしを守るためにも、負担の大きい保険料を引き下げるのは当然。

陳情の審議結果は、次頁に掲載しています。

請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会
建：建設環境委員会 こ：ごみ処理施設建設等調査特別委員会

件 名	要 旨	付託先	○賛成 ×反対 △退席							議 決 結 果	
			会派名(人数) ※議長は除く								
			自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)	民主党市民(1)		
ごみ処理施設など迷惑施設・嫌悪施設周辺の資産税減免措置を求める陳情書	ごみ処理施設などの迷惑施設や嫌悪施設の周辺に居住する世帯に対して、固定資産税や都市計画税を減免する措置を要望するもの	総	○1 ×4	○	×	○	○1 △2	×	○	採択	
公団住宅居住者の居住安定に係わる意見書提出に関する陳情書	独立行政法人都市再生機構の賃貸住宅が、引き続き公的住宅としての役割を果たすよう、その充実に努めること等について政府と都市再生機構に求める意見書を提出することを要望するもの	建	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択	
NPO立の認可保育園に、社会福祉法人立の認可保育園と同等の補助金交付を求める陳情書	NPO立の認可保育園に、社会福祉法人立の認可保育園と同等の補助金交付を要望するもの	厚	○	○	○	○	○	○	○	採択	
障害者福祉センターの利用にかかわる陳情書	障害者自立支援法によって定められた障害者福祉センターでの機能訓練と生活訓練の期間制限の撤廃又は期間延長等を要望するもの	厚	×	×	×	○	×	×	×	不採択	
年金記録問題における公約違反に対して謝罪等を求める意見書提出をお願いする陳情書	年金記録問題における公約違反についての謝罪と今後の統合調査の終点の明示を、政府に求める意見書を提出することを要望するもの	厚	×	○	×	○	○	×	○	採択	
国保税、介護保険料などの負担の軽減を求める陳情書(※討論は、前頁に掲載しています)	国民健康保険料の負担を軽減し、介護保険料の引下げを要望するもの	厚	×	○4 ×1	×	○	×	×	○	不採択	
住宅福祉施政の充実を求める陳情書	高齢者・母子家庭・障害者・ワーキングプア・子育て世代等に対する住宅政策、家賃助成制度の創設や拡充の検討と不動産の有効活用を要望するもの	建	×	×	×	○	×	×	○	不採択	
精神障害者就労についての陳情書	精神障害者の就労について、具体的な施策を検討することを要望するもの	厚	○	○	○	○	○	○	○	採択	
食の安全確保のため、膨大な放射能を放出している「六ヶ所再処理工場」の稼働の中止と閉鎖を求める意見書の提出に関する陳情書	市民の食の安全を確保するため、膨大な放射能を放出している青森県六ヶ所再処理工場の稼働中止と閉鎖を求める意見書を提出することを要望するもの	総	×	○	×	○	×	×1 △2	×	△	不採択
新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会に梶野町選出公募委員の加入を求める陳情書	小金井市新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会に梶野町から選出された公募委員の加入を要望するもの	即	×	○	×	○	○1 ×2	×	○	不採択	
わかたけ保育園耐震化工事及び改修工事に関する陳情書	わかたけ保育園の耐震化工事及び改修工事にあたり、駐輪場の平面化や玄関外側にある階段のバリアフリー化等を要望するもの	厚	○	○	○	○	○	○	○	採択	
小金井の小学校の専科教員が減ることについて東京都教育委員会に子どもの負担が増えないことを要請する意見書提出に関する陳情書	子どもが安心して充実した学校生活を送れるように、教員数を充実することについて東京都教育委員会に求める意見書を提出すること等を要望するもの	厚	×	○	×	○	×	×	○	不採択	
平成19年12月21日小金井市議会決議事項推進状況の市民への周知を求める陳情書	平成19年12月21日に可決された、広域支援の早期解消に努める決議の進行状況を、市報等で市民に対し周知することを要望するもの	こ	○	○	○	○	○	○	○	採択	
当初予算に「広域支援早期解消」のための調査委託料を計上することを求める陳情書	2008年度の当初予算に、ごみ処理の広域支援解消を具体化するための調査委託料を計上すること等を要望するもの	こ	×	○	×	△	×	×2 △1	×	○	不採択
新ごみ処理施設建設場所選定の市民委員会に1名の委員も出していない梶野町及び貫井北町の委員追加を求める陳情書	小金井市新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会に梶野町及び貫井北町から選出された公募委員の加入を要望するもの	即	×	○	×	○	○1 ×2	×	○	不採択	
ガソリン税等を無駄な要素を含む文化ホール建設などに使用しないことを求める陳情書	ガソリン税等を無駄な要素を含む文化ホール建設等に流用できないような措置等を、国に求める意見書を提出することを要望するもの	建	×	○	×	○	×	×	×	不採択	

閉会中の委員会日程及び審査案件

駅周辺整備調査特別委員会

平成20年5月9日(金)午前10時
▶中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査

ごみ処理施設建設等調査特別委員会

平成20年5月13日(火)午前10時
▶ジャノメシン工場跡地を焼却場候補地(案)から外す事をお願いする陳情書
▶蛇の目シン跡地への焼却場建設計画の白紙撤回を求める陳情書
▶可燃ゴミ脱焼却10年実行計画早期策定に関する陳情書
▶焼却によらない可燃ごみ処理方式の導入を求める陳情書
▶二枚橋焼却場敷地内の「埋蔵灰」に関する陳情書

▶ごみ減量奨励金(仮称)を町会宛に交付を求める陳情書
▶蛇の目跡地への新ゴミ処理場建設の反対と新候補地選定を求める陳情書
▶蛇の目跡地への新ゴミ処理場建設の反対と新候補地選定を求める陳情書
▶蛇の目跡地への新ゴミ処理場建設の反対と新候補地選定を求める陳情書
▶ごみ処理施設建設及びごみ対策に係る諸問題の調査

厚生文教委員会

平成20年5月15日(木)午前10時
▶国連子どもの権利条約と日本国内の取り組みについて市議会として研究をしていただくことを求める

陳情書
▶「小金井市子どもの権利に関する条例」の早期提案を求める陳情書

行財政改革調査特別委員会

平成20年5月21日(水)午前10時
▶行財政改革調査特別委員会の調査事項に関する陳情書
▶学校給食調理業務の民間委託を小学校9校でも実施することを求める陳情書
▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査

議会運営委員会

平成20年5月22日(木)午前10時
▶議会運営に関する議長の諮問事項について
平成20年6月2日(月)午後2時

①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
③議会運営に関する議長の諮問事項について

総務企画委員会

平成20年5月23日(金)午前10時
▶消防団Aによる建築法令違反工事(耐火ボードの欠落)に関する陳情書
▶再任用職員(市職員OB)の給料16%引き上げの撤回を求める陳情書
▶専決処分制度の改正に伴う同制度の小金井市における運用に関する陳情書